



令和元年8月8日

環境政策課

(内 2347)

平成30年度ダイオキシン類環境調査結果について

平成30年度ダイオキシン類環境基準監視調査の結果、大気、水質、底質及び土壌について、全ての調査地点において環境基準を達成していました。

1 平成30年度及び過去の調査結果の範囲

(単位 大気：pg-TEQ/m³ 土壌・底質：pg-TEQ/g 水質：pg-TEQ/l)

調査対象		平成30年度	(参考) 平成12 ～29年度	環境基準
大気		0.0053 ～ 0.034	0.0035 ～ 0.14	0.6 以下
水質	河川	0.055 ～ 0.61	0.027 ～ 2.8	1 以下
	海域	0.053 ～ 0.058	0.018 ～ 0.49	
底質	河川	0.10 ～ 4.7	0.075 ～ 25	150 以下
	海域	0.11 ～ 5.4	0.075 ～ 22	
土壌		0.0078 ～ 0.70	0.0030 ～ 8.9	1,000 以下

2 環境基準監視調査結果

(1) 大気 (単位：pg-TEQ/m³)

採取場所	調査結果			環境基準
	夏期	冬期	平均	
四国中央市	0.0050	0.0083	0.0067	0.6以下
新居浜市	0.0073	0.0098	0.0086	
西条市	0.0060	0.0095	0.0078	
今治市	0.0077	0.0091	0.0084	
八幡浜市	0.0042	0.0064	0.0053	
宇和島市	0.058	0.0092	0.034	

(2)水 質 (単位 : pg-TEQ/l)

種 類	採取場所	調査結果		環境基準値
		調査	平均	
河 川	富郷橋 (四国中央市)	0.055	0.055	1以下
	西谷川 (四国中央市)	0.058	0.058	
	大井手川 (松前町)	0.29	0.29	
	広江川 (西条市)	0.51~0.70	0.61	
海 域	西条海域 ST-2	0.058	0.058	
	伊方海域 ST-2	0.053	0.053	
	明浜海域 ST-2	0.053	0.053	

(3)底 質 (単位 : pg-TEQ/g)

種 類	採取場所	調査結果	環境基準値
河 川	富郷橋 (四国中央市)	0.10	150以下
	西谷川 (四国中央市)	0.15	
	大井手川 (松前町)	2.7	
	広江川 (西条市)	4.7	
海 域	西条海域 ST-2	5.4	
	伊方海域 ST-2	0.11	
	明浜海域 ST-2	1.7	

(4)土 壤 (単位 : pg-TEQ/g)

採取場所	調査結果	環境基準値
四国中央市三島中央	0.15	1,000以下
新居浜市中萩町	0.0078	
久万高原町東明神	0.0088	
八幡浜市若山	0.70	
西予市城川町	0.022	
宇和島市吉田町	0.30	

(備考) 各検体の採取年月日

大 気	夏 期 : 平成30年 7月24日 ~ 平成30年 9月18日 冬 期 : 平成31年 1月18日 ~ 平成31年 2月 7日
水質及び底質	平成30年 5月28日 ~ 平成30年11月 9日
土 壤	平成30年10月 2日 ~ 平成30年10月31日

(参考)

1 調査対象及び調査地点数

調査対象	環境基準監視調査	
	調査地点数	検体数
大 気	6	12
水 質	河 川	4
	海 域	3
底 質	河 川	4
	海 域	3
土 壤	6	6
合 計	26	33

備考 大気については年2回(夏・冬)、その他については年1回実施。
ただし、広江川の水質調査は年2回実施。

2 ダイオキシン類濃度の単位について

○p g (ピコグラム) : 1兆分の1グラムを表す単位

○TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラジオキシンの量に換算した値であることを示す

3 ダイオキシン類に係る環境基準について

媒 体	基準値
大 気	0.6 pg-TEQ/m ³ 以下
水 質 (水底の底質を除く。)	1 pg-TEQ/l以下
水底の底質	150 pg-TEQ/g以下
土 壤	1000 pg-TEQ/g以下

○大気及び水質(水底の底質を除く。)の基準値は、年間平均値とする。

○土壌にあつては、環境基準が達成されている場合であつて、土壌中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

4 毒性等量算定の際、定量下限値未満の数値の取扱いについて

○大気、水質及び底質

定量下限値未満、検出下限値以上の数値は、そのままの値を用い、検出下限値未満の数値は、検出下限値の1/2を用いて、各異性体の毒性等量を算出する。

○土 壤

定量下限値未満の数値は、ゼロとする。